

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード 42231

区分	事務事業	担当課	スポーツ・文化振興課	作成日	平成24年5月24日
事業名	田代運動公園業務管理経費	開始年度		予算科目	7.3.3.2.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ				
部	第4部 豊かな人間性を育む文化のまちづくり	章	第2章 活発で個性豊かな文化づくり	
節	第2節 スポーツ・レクリエーション活動の推進	基本施策	3 スポーツ・レクリエーション環境の整備	
取組みの基本方向		(1)利用者の安全性と利便性向上のため、スポーツ施設の適切な維持管理をはかります。		
根拠法令等				
目 的 (誰・何を対象に、何のために)		「町民みなスポーツの町宣言」に則り、スポーツ施設の充実に努め、魅力ある公園の維持・管理を図る。		
内容・方法 (何を行っているのか)		○田代運動公園業務管理経費 施設の管理・事務受付の臨時職員5人分(事務員2人、作業員3人)の賃金のほか、プール開設に伴う機械・監視等の総合管理を行っている。 ○田代運動公園施設維持管理経費 年間を通じて利用のできる運動公園として円滑な運営を行い各種の修繕等、施設の適正な維持管理につとめる。		

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名		平成21年度		平成28年度		
		『スポーツ・レクリエーション活動の推進』について「満足」と感じる住民の割合(%)		36.7		42.0		
	指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	利用者数(人)	増	野球場、テニスコート、ソフトボール場、プール、ゲートボール場等の利用者数	計画値		76,523	76,523	76,523
				実績値	76,523	76,523	65,458	
				達成度※自動計算		100.0	85.5	
活動指標				計画値				
				実績値				
				達成度※自動計算		計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年 度		基準年度(決算) (H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A)事業費(円)		46,877,269	46,877,269	43,048,611	44,859,000
(B)概算職員数(人)		2,000	2,000	2,000	2,000
(C)=(B)×(E) 人件費(円) ※自動計算		16,600,000	16,600,000	16,600,000	16,600,000
(D)=(A)+(C) 総事業費(円)※自動計算		63,477,269	63,477,269	59,648,611	61,459,000
単位当たりコスト※自動計算		829.5	829.5	911.3	
財源内訳(円)	特定財源	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源※自動計算	63,477,269	63,477,269	59,648,611	61,459,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項 目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か 必需性 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか	高 低	B
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している 基準年度と比較して成果が向上している	×	C
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができている (判定基準) A 成果が向上していて、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 85.54% 縮減率 93.97%	C
総合評価 ※自動判定		廃止も含めた検討が必要	

5. 特記事項

震災後の節電対策として、施設利用制限(ナイター照明使用等)を9月までの間、通常より短縮したことから利用者の減となったものです。

6. 1次評価(担当課)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
理由	運動(都市)公園として、町民のスポーツ・レクリエーション活動の推進の拠点となるよう利用者の利便を図る。		
今後の方向性	現状維持し、年間を通じて利用のできる運動(都市)公園として円滑な運営を行い、施設の適正な維持管理に努める。		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
今後の方向性に係る意見等	利用者数の減少は福島第1原発事故の影響による節電対応のため夜間利用を制限したことが主な原因でありやむを得ないものと判断する。ただし、指定管理者制度の導入について検討すること。		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	☐ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
今後の方向性に係る意見等			

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

現在、経費の削減や住民(利用者)サービスの向上を目的として、各施設の現状把握や近隣自治体の指定管理者制度等の情報収集を行うほか、今年度、新たにスタートした行政大綱第5次改定版でも改善項目として取り上げられていることから、今後も、関係各課との連携を図りながら状況を見極めながら、指定管理者制度の導入について検討していく。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
理由・改善方針	当面は現状のまま事業を継続しつつ、所管課の対応案のとおり、指定管理者制度の導入について検討するものとする。		